

2022年1月～12月 須高地域 感染症流行傾向表

	最も多い	人	2番目に多い	人	3番目に多い	人
1月	水ぼうそう	18	手足口病	6	感染性胃腸炎	5
2月		9	感染性胃腸炎 溶連菌感染症	川崎病 アデノウイルス感染症	帯状疱疹	各1
3月	水ぼうそう	感染性胃腸炎 突発性発疹				各1
4月	感染性胃腸炎	3	水ぼうそう おたふくかぜ			各1
5月	水ぼうそう	4	インフルエンザ 突発性発疹			各2
6月	感染性胃腸炎	7	水ぼうそう	2	おたふくかぜ 溶連菌感染症	
7月		3	水ぼうそう おたふくかぜ 手足口病			各1
8月	手足口病	17	ヘルパンギーナ	5	咽頭結膜熱 流行性角結膜炎	
9月		23	水ぼうそう	2	RSウイルス感染症 とびひ 川崎病	
10月	水ぼうそう	6	手足口病 RSウイルス感染症			各3
11月		3	マイコプラズマ感染症	2	感染性胃腸炎	
12月	RSウイルス感染症	12	インフルエンザ 川崎病			各1

※「学校等欠席者・感染症情報収集システム」に入力された、須高地域の園・学校（高校除く）の欠席者情報をもとに作成しています。

※この傾向表では、欠席者数が特に多かった感染症について掲載しています。（上記以外の感染症も発生しています。）

※マーカーがあるものは、年間を通して特に多かった感染症です。